



館長だより

山形県産業科学館

令和 6 年 9 月 6 日 (金)

発行 館長 加藤 智 一

プラごみ汚染原因排出量世界一は!?

2024 年 9 月 5 日 (木) 朝日新聞より。イギリス リーズ大学の研究チームが、世界の 5 万 7 0 2 自治体から 5mm 以上のプラスチックが環境中にどのくらい排出されているのか、政府や自治体の公表データや国連の統計などを機械学習という手法を使って分析しました。その結果、2020 年には世界全体で年間 5,210 万トンが適切に処理されず、環境中に排出され、そのうちの 57% が燃やされ、43% が未焼却の状態に放置されていることがわかりました。国別の排出量を調べると、最多は従来指摘されていた中国ではなく、インドの 930 万トンで世界の排出量の 1/5 を占めていました。

プラごみは、適切に回収されない場合、屋外で燃やせば有害物質を発生するし、ポイ捨てされれば、川などを通じて海に流出します。また、5mm 以下のマイクロプラスチックになってしまうと、さらに回収不能となり、生体に及ぼす影響が懸念される事態となります。

研究チームのコスタス・ベリス博士は、「これは緊

急の世界的な健康問題であり、現在進行中の危機だ」とコメントしています。



奥山し渚さん

**全日本ジュニアテニス選手権 (U12)
シングルス優勝 おめでとうございます。**

ジュニア世代で国内最高峰の大会とされる 12 歳以下女子シングルスで、当館とは、霞城公園を挟んで北側に位置する、山形市立第七小学校 6 年の奥山し渚さん (12 歳) が優勝しました。し渚さんは、昨年の大会でもダブルスで優勝しており、2 年連続の快挙。今後の生長が楽しみな逸材の誕生をとてうれしく思います。近い将来ウインブルドン選手権を霞城セントラル 1 階アトリウムでパブリックビューイングなんてのも有るかもしれません。

